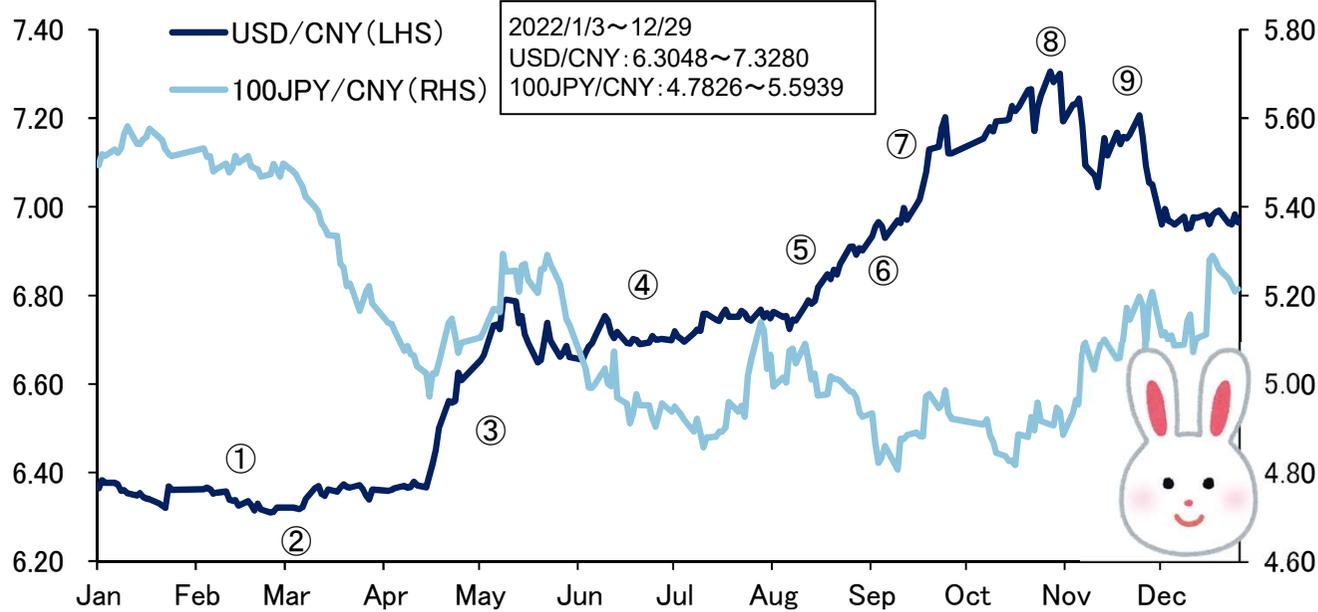


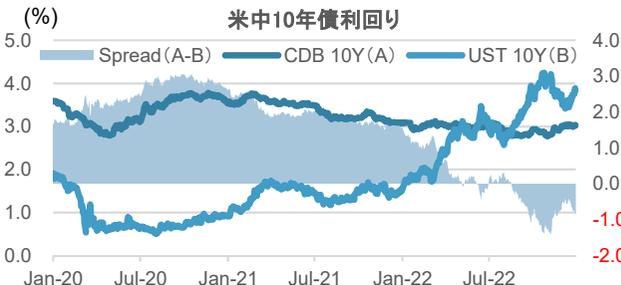
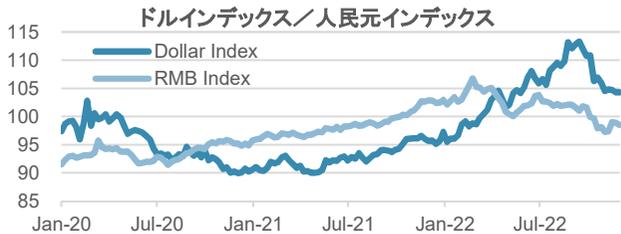
人民元週間レポート・新春特別号 ～1枚で分かる2022年の人民元～

2023年のレンジをずばり予想！ ドル人民元：6.50～7.15（年末見通し:6.70）

2022年 人民元為替相場振り返り —上海ロックダウンをきっかけに人民元安進行—



- ① 1～4月：ウクライナ情勢悪化によるドル買いと、貿易収支黒字等を背景とした元買いが拮抗し6.3近辺で推移
- ② 3/1：2022年最安値6.3048
- ③ 4～5月：上海ロックダウンの長期化懸念で6.3台から6.8台へ元安進行
- ④ 6～8月：上昇一服後は上海のリオープンを横目に6.7近辺で推移
- ⑤ 8月：MLFの金利引き下げを受けて6.7台から6.9台へ元安進行
- ⑥ 8月末～：PBOC仲値の市場予想対比元高設定が続く
- ⑦ 9～10月：米FOMCで年内利上げ継続の思惑が強まり7.0台から7.3台へドル高進行
- ⑧ 11/1：2022年最高値7.3280
- ⑨ 11月～：防疫政策見直し、米FOMCでの利上げペース減速示唆を受けドル安元高へ、7.0を下回る



2023年 人民元相場予測 —メインシナリオ:緩やかな人民元高—

- 中国の防疫政策見直しと経済回復：ゼロコロナ政策の見直しや不動産セクターを中心とした積極的な経済刺激策によって内需が拡大すれば人民元高が進行していくと予想。また、景気回復によるインフレリスクが懸念されており、基準金利の引き下げ等の積極的な金融緩和は実施しづらい環境と考える。
- 米国のインフレ鈍化による利上げ局面のピークアウト：他方、米国では利上げペース減速に伴い、2023年内の利上げサイクル終了が予想されている。高インフレ状態が持続するリスクは意識しつつもメインシナリオはドル安方向。
- 上記に加え、貿易黒字拡大、外国人投資家による証券投資拡大(元高要因)、国境解放によるサービス収支赤字拡大(元安要因)、中国人民銀行の為替・金融政策、欧米各国との関係等は、相場を上下させる要因となり得るため動向には注目したい。



2023年の十二支相場格言は卯(うさぎ)跳ねる。いよいよ跳躍本番に向けてお客さまの鳶目兎耳となって全力でサポートいたします。(高田)

2023年もお客様に価値ある情報をスピーディに提供させていただきます！(竹本)

引き続きウサギの如く全速力で対応いたしますので皆様からのご相談をお待ちしております！(末吉)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行(中国)に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

本資料に関するご照会先:みずほ銀行(中国)有限公司
中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)